

2023-2024
37th

浜松中ロータリークラブ
Hamamatsu Naka Rotary Club
Weekly Bulletin



世界に希望を生み出そう

RI 会長：ゴードン R. マッキナリー

2620 地区ガバナー：中村 皇積

会長：渥美 聡一郎 幹事：志賀口 裕輔 会場監督：内山 義之

例会：毎週金曜日 19:00 ~ 20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2024年4月26日（金） 晴 第1656回例会 週報 NO. 32

司 会：竹内公一 会場監督補佐
点 鐘：渥美 聡一郎 会長
ロータリーソング
「それでこそロータリー」

会長挨拶



大型連休前のお忙しい時期にご参加ありがとうございます。連休中にお出かけされたり、祭りに参加されたりされるかと思いますがくれぐれも安全に過ごして頂けたらと思います。

子どもが通っている学校が校舎を新築し、本日落成式がありました。中野市長や議員の方々が来賓として見えていました。印象的だったのは塩谷立さんがお出になった時に小学生がざわついていたことです。よくニュースを見ているなどと思いました。

来賓の挨拶だけでなく、小中学生の代表者が挨拶をしましたが、立派な挨拶で、来賓が震んでしまいました。大勢の人の前で挨拶するのは貴重な経験だと思います。私も会長として話す機会はあると少しですので、しっかり準備をして臨みたいと思いました。

次々年度川井さんがガバナー補佐をされますが、その事務局長に栗原さん、次長に内田さんが決まったということです。情報共有致します。

幹事報告



・中 RC 情報共有のツールとしてグループ LINE を利用する準備をしています。

・配布・・・緑の募金シール

・回覧・・・地区女性未来デザイン
セミナー報告書
次年度会員手帳校正

委員会報告

☆中村将義 副幹事

例会後予定者会議を行います。



スマイル

♪渥美聡一郎さん、志賀口裕輔さん
暑い日が続いていますので、例会もクールビズを取り入れます。



♪佐藤芳一さん

先週 5 年ぶりに中国成都市に行き、パンダ園を訪れました。入園が 9 時半頃だったので、すべてのパンダが白と黒のかたまりで、寝てました。



♪川井啓介さん

先日お願いしたガバナー補佐事務局長と次長が決まりました。理事会承認が未だですが、内心ほっとしています。



会員卓話

進行：齋藤高子職業奉仕委員長



今年度入会のお 2 人の卓話と 35 周年の奉仕の報告をしていただきます。

* 杉本靖和さん



今日は会社の紹介をします。(株)エッジは広告業の会社で創業16年になります。広告業は一般的にはお客様のご要望に応じて広告を作ったり、イベントをしたりします。うちの場合はまずは抽象的な相談から始まります。「今年から新卒採用を始めたい」「50周年を迎えるのだが・・・」などの相談を受けて、話しあいながら解決していきます。広告制作というPCに向かってイメージだと思いますが、私の場合は現場にすることが多く、今日も外国人のスタッフが仕事を覚えるためのマニュアル作りのために現場で撮影をしていました。この仕事の良い所はいろいろな立場の方やいろいろな仕事を知ることができることです。自分の経験も積みあがるし、新鮮さを感じます。

創業のきっかけは2008年、それまで働いていた会社が売りに出されることになったからです。その決断に後悔はないのですが、いろいろ大変でした。創業時はお金もお客さんも信用もなく、秋には世界の金融危機がおきました。広告とは何だろうと考えていく中で、中小企業の売り上げを作る会社にしようと決めました。中小企業はお客さんの評価をダイレクトに感じることができるのが良いところです。

最近採用関係の相談が多く、また、採用後の人材を育てるための施策、マニュアル作りや社内イベント、社内報の作成などを行っています。広告とは何だろうという模索は続いているものの、8～9割がリピーターの方なので、少しは貢献できているのではと思います。

この先、働くことをデザインする会社に変えていきたいと考えています。広告の領域だけでなく、いろいろな業種の方と組みながら、働き甲斐を作っていけたら、貢献していけたらと思っています。

* 次廣晋一さん



私は24年前、33歳の時にグランドホテルに入りました。最初の20年は婚礼の仕事をしていましたが現在は法人営業をしています。

今日は静岡県の婚礼について、ゼクシーの資料を使って話をします。結婚式をした新郎の年齢は29.2歳、新婦は27.8歳です。出会いの場としては会社の同僚、友人の紹介、恋活アプリ、婚活アプリの順番です。

出会って3年で結婚。9割以上が結婚式より前に入籍しています。また3割は結婚式1年前から一緒に住んでいます。

結婚式の費用は親からの援助あたりが76%、金額の平均は180万くらいでした。

結婚式を行う月は、春や秋が多いですが、以前のように彼岸月を避けるということはなく、年間ばらけていると言えます。曜日はダントツ土曜日、次に日曜が多いです。また大安、友引、先負け、赤口など縁起の良い日を選ぶカップルが多いです。逆に仏滅などの申し込み者に特別プレゼントをするような式場もあります。

料理は一人1万7千円、飲み物はフリードリンクで約4千円、お土産は3点つけて5～7千円。お客様一人に対して2万5千円くらいかかっています。ご祝儀の平均は友人3万円、会社の上司ですと5～10万円。親族もそのくらいの金額ですが、複数で参加することが多いですから、一人の金額はそれほどでもありません。

結婚式を挙げる理由は両親や親族に感謝の気持ちを伝えるためということでした。結婚式を挙げて95%のカップルが「満足」と答えています。結婚式をしないカップルも増えていますが、そんな方がお近くにいたら、することも勧めてみてください。

* 志賀口裕輔さん



35周年に児童養護施設と障がい児の施設にご寄付を頂きましたので、その後の報告と施設がどんなところか知っていただきたくて資料を持ってきました。

寄付金で真瀬さんに勉強もできる多目的机を作ってもらいました。また障がい児の子どもには自転車や竹馬などを買いました。

児童福祉施設は社会的養護、法的に子どもを守るために家庭に変わる家の施設です。以前は親が行方不明とか親の離婚などの理由が多かったですが、現在は虐待や親の精神疾患が多くなっています。

様々な理由で子どもたちは入所してきますが、一番大変なのは心に傷があり、かかわり方が難しいということ、愛着の問題にすぐ反応することです。保育士やいろいろな専門家が関わって子どもたちをケアしています。国からの補助もありますが、使える場所が限定的なため、寄付や助成にも頼っています。子どものよりよい環境のために皆様の寄付の方もよろしくお願いします。

出席報告

発表：杉本靖和 出席委員

会員数	43名
出席者数	21名
出席算定会員数	36名
出席率	58.33%

前々回出席者数
21名
前々回出席率
58.33%

